

広報NOSAI福井

ほなみ

2023.6

第70号

～穂波～
豊作の美しい景色
が 毎年続きます
ように

特集「食農キッチンカー」

農業見聞 南越前町鳥獣害対策専門職員
坪田 愛子さん



備えの種を
まこう。

第20回

通常総代会開催 全議案可決承認



議長

瀬戸 康次郎 氏



5月27日(土)、福井県農業共済会館において、第20回通常総代会が開催されました。来賓に、県農林水産部副部長 上中昭博氏、JA福井県五連会長 富田勇一氏、北陸農政局福井県拠点地方参事官 佐土原良信氏にご臨席いただきました。

議長に瀬戸康次郎氏(坂井市)を選出し、全議案が原案どおり可決・承認されました。

農業経営の最後の

セーフティネットとして



組合長理事
岡田 高大

昨年は、8月の記録的な集中豪雨により、南越前町や奥越地区などで甚大な被害を受けましたが、できる限りの早期対応に努め、総額で共済金3億8千万円を発動しました。

また、収入保険への移行も進み、1,552経営体の加入をいただいております。全国トップクラスの加入率となりました。ひとえに県や市町村のご支援のほか、農業者の方が収入保険への加入が大切だと感じていただいた結果だと思っております。

今後関係機関・団体との連携をより一層強化し、農業者の下支えとなるセーフティネットをしっかりと保ちながら、農業経営を支援してまいります。

農業の更なる発展に



福井県知事(代読)
県農林水産部副部長
上中 昭博 氏

占める割合が全国トップで、加入促進に積極的に尽力いただき敬意を表します。

県では「新ふくいの農業基本計画」の次期計画策定に向けた作業を進めており、本県農業の更なる発展に尽力してまいります。

夢や希望をもてる農業に



JA福井県五連会長
富田 勇一 氏

近年頻発する災害は、至る所で甚大な被害をもたらしています。このような状況の中で、農業保険制度に求められる役割は、さらに重要になるものと思われまます。

JAグループとしては、農業経営そのものの新たな政策の構築に向けて、多くの農業者が「夢」や「希望」をもって農業に取り組めるよう、全力で取り組んでまいります。

経営をしっかりとサポート



北陸農政局福井県拠点
地方参事官
佐土原 良信 氏

近年は過去に例を見ない規模の自然災害に加えて、肥料・飼料の高騰といった想定外のリスクが生じています。

農林水産省としましては、あらゆる緊急対策を打ち出し、対応している所ではありますが、農業経営を守るセーフティネットの要として、今後も農業保険の更なる推進をしっかりとサポートしてまいります。

提出議案

第20回通常総代会 提出議案

第1号議案 令和4年度 事業報告書、財

産目録、貸借対照表、損益

計算書及び剰余金処分案並

びに不足金処理案について

第2号議案 令和5年度 事業計画及び業

務収支予算書について

第3号議案 令和5年度 事務費賦課額及

び徴収方法について

第4号議案 共済連絡員、損害評価員、損

害評価会委員及び役員の報

酬について

第5号議案 特別積立金取崩し限度額につ

いて

第6号議案 余剰金の預入先金融機関の指

定について

第7号議案 借入金 の 最高限度額、借入先

借入利率について

第8号議案 危険段階別共済掛金率の設定

について

第9号議案 事業規程の一部改正について

第10号議案 諸規則の一部改正について

第11号議案 実施体制の改善計画について

附帯決議

令和4年度 事業実績

<事業実績>

農業共済	引 受		支 払		
	引受戸数(戸)	引受数量	被害戸数(戸)	被害数量	支払共済金(千円)
水 稲	8,882	11,266 ha	404	289 ha	35,521
麦	258	1,856 ha	44	89 ha	2,281
家 畜	46	7,886 頭	44	(死廃) 197 頭	19,678
				(病傷) 1,729 頭	17,388
ぶ ど う	4	1 ha	0	0 ha	0
な し	49	17 ha	23	5 ha	3,409
か き	46	13 ha	2	1 ha	51
う め	91	49 ha	32	21 ha	4,673
大 豆	76	529 ha	53	431 ha	26,363
そ ば	241	877 ha	145	578 ha	20,059
園 芸 施 設	1,163	4,356 棟	93	116 棟	8,041
建 物	20,725	32,570 棟	479	581 棟	176,536
農 機 具	977	5,236 台	109	145 台	74,326
保管中農作物補償	10	11,000 千円	0	0 千円	0
計	32,568	—	1,428	—	388,326

収入保険	引 受		支 払 (5月末現在)	
	引受戸数(戸)	基準収入金額(千円)	(戸)	(千円)
	1,552	20,297,107	777	757,758

<事業計画>

農業共済		計画規模	引受率	農業共済		計画規模	引受率
農作物	水稻	11,300 ha (25,000)	44 % (97)	畑作物	大豆	470 ha (1,770)	25 % (95)
	麦	1,780 ha (5,300)	34 % (100)		そば	830 ha (3,260)	24 % (96)
家 畜	死廃	6,410 頭	100 %	園芸施設	園芸施設	4,840 棟	80 %
	病傷	3,020 頭	100 %				
果 樹	ぶどう	1 ha (8)	12 % (73)	任 意	建物	33,300 棟	34 %
					農機具	5,290 台	31 %
	なし	21 ha (35)	34 % (57)	保管中農産物補償		20,000 千円	0.2 %
	かき	14 ha (19)	64 % (85)	収入保険		1,650 戸	47 %
	うめ	41 ha (122)	14 % (43)	※ () 内は収入保険加入者を含む。			

令和5年度 事業計画

令和5年度 基本方針

近年の農業情勢は、甚大化する災害や肥料価格の高騰など、想定外のリスクが生じており、農業経営を取り巻く環境は一層激しさを増しています。

このような中で、国の農業災害対策の基幹である「収入保険」と「農業共済」の二つのセーフティネットを担う実施主体として、次の基本方針を柱として業務に取り組んでまいります。

◎「全ての農業者にセーフティネットを提供できる」体制を構築する。

◎農業者のニーズに応じた制度提案や農業経営の相談に応えられるよう、役職員の資質向上を図る。

◎新たな全国運動「未来へつなぐ」サポート運動を展開し、地域と一体となった活動を実践することで、農業保険の更なる普及・定着に取り組む。

◎コンプライアンス態勢の確立と内部監査機能を強化し、適正かつ効率的な業務運営を行う。

令和5年度 主要事業

組合では、意欲ある農業者や農業・農村の活性化に取り組む地域を支援するため、地域に根ざした支援などの主要事業に取り組んでいます。

令和5年度の主な取組内容を紹介します。

鳥獣害対策事業

鳥獣害防護柵等への助成

市町が助成する鳥獣害対策事業の実施集落に対し、受益者負担の一部を助成します。

現地研修会の開催

獣害被害の発生頻度が高い集落を対象に、センサーカメラを貸出し、獣の種類や侵入経路、個体数などを把握し、現地研修会を行います。



耐久性向上支援事業（園芸施設）

豪雪や台風などにより、甚大な被害を受ける園芸施設の損害防止対策として、次の支援を行います。

被覆材強化対策の支援

耐久性の高い被覆材（ビニール）に張り替える費用の一部を助成します。

施設補強対策の支援

雪害対策として、ハウス本体の補強（パイプの追加など）に係る費用の一部を助成します。



※支援の対象要件があります。
詳しくは組合までお問合せください。

スマート農業導入支援事業

農機具の高精度な自動運転を可能とするRTK固定基地局は開局（令和3年3月）から約2年が経過しました。現在の発行ライセンス数は、令和4年度の目標であった100ライセンスを大きく超える150ライセンスとなり、県内でスマート農業の普及が加速しています。昨年からは、農業散布用ドローンも利用できるようになり、GPSのみの自動航行と比べ、さらに高精度な散布作業が可能になりました。引き続き、関係機関と連携しながら、スマート農業の普及拡大に貢献していきます。基地局の利用については、組合までお問い合わせください。

基地局の利用料

年額利用料 26,400円（税込）

※初回のみ、別途手数料2,200円が必要となります。



NOSAーサポーター事業

組合の抱える諸課題について助言や提案などの意見を広く求めるためNOSAーサポーターを組織しました。個人や資格団体、担い手や法人等の農業者及びNOSAー基礎組織関係者など100名で構成されています。

第1回目テーマは「鳥獣害対策事業」

集落の鳥獣害対策の現状と問題点、NOSAーが実施する鳥獣害対策事業に対する事業継続や改善の必要性、新たな鳥獣害対策のアイデアについてなど、意見や提案を求めました。



広報メディア事業

6次化商品掲載ページ開設

6次産業化に取り組む意欲ある農業者への側面的な支援として、NOSAーのホームページに6次化商品の掲載ページを開設し、農業者の商品を広くPRできる場を作ります。

ふくいの家庭菜園の改訂

平成23年に発行した野菜づくりの基本をまとめた「ふくいの家庭菜園」の改訂版を作成します。発行時期については、決定次第広報紙やホームページなどでお知らせします。



事業推進功績者表彰

受賞された皆さまです。

（組合表彰）

【農業保険事業普及の部】

- ・田中 正己 （福井市）
- ・農事組合法人 アグリヴィレッジ士打 （大野市）
- ・株式会社 田川農産 （あわら市）
- ・玉村 嘉男 （越前市）
- ・合同会社 天狗山農園 （若狭町）

【農機具共済の部】

- ・株式会社 徳長農園 （福井市）
- ・宮崎 大 （鯖江市）
- ・齋藤 壽二雄 （あわら市）
- ・西の屋ファーム （坂井市）
- ・代継 弘子 （南越前町）
- ・岡部 哲章 （美浜町）

【基礎組織の部】

○損害評価員

- ・増永 裕信 （福井市）
- ・酒井 勝 （勝山市）
- ・杉本 敬一 （越前市）
- ・加藤 嘉規 （坂井市）
- ・長尾 伸二 （池田町）
- ・田辺 昌男 （若狭町）

（敬称略）

「未来へつなぐ」サポート運動



令和5年度より「未来へつなぐ」サポート運動が始まりました。各地域の特性を踏まえた加入提案を実施しています。

農業経営の基幹的なセーフティネットとして、農業の生産現場により深く浸透し、すべての農業者に安心を提供できるよう、これからも地域密着型で農業経営をサポートしてまいります。

新しい収入保険のキャッチフレーズと かわいいロゴができました



「もしも」にそなえる、
あなたへのエール。

収入保険

また、新たなキャッチフレーズに合わせ、収入保険の新しいロゴもできました。これから収入保険推進時に活用していきます。

「もしも」にそなえる、
あなたへのエール。
に決定いたしました。

昨年7月に募集した新たな収入保険のキャッチフレーズに全国から6,257点の応募があり、選考の結果、

台風に備える

もしもの備えは大丈夫？

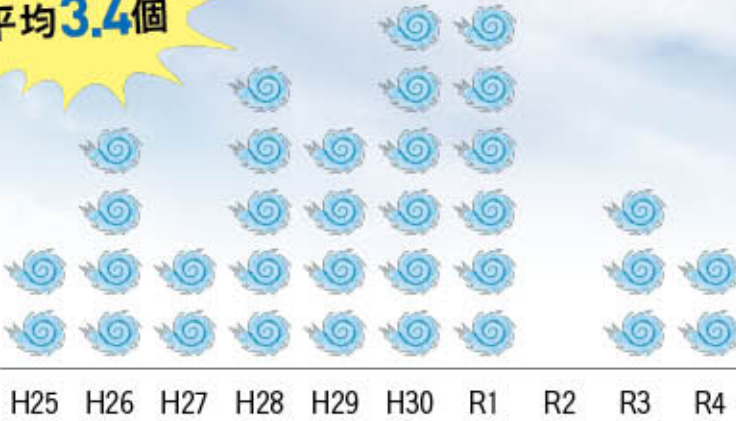
近年、台風は大型化し勢力が強まる傾向にあり、園芸施設の被害も、ビニールだけでなく、パイプなどの骨材にもおおよぶ事故が増えてきています。

園芸施設共済は、さまざまな気象災害による被害を補償しています。

予期せぬ大災害による被害へのもしもの備えとして、ぜひ加入をご検討ください。

北陸地方への台風接近数

平均3.4個



加入できるのは

基本プラン

本体（骨材＋ビニール）

+

選べるオプション

附帯施設（巻き上げ機など）

施設内作物（トマトなど）

復旧費用特約

被災した本体・附帯施設の復旧に要した費用を補償

撤去費用特約

被災した本体の撤去に要した費用を補償

付保割合追加特約

通常補償の8割を最大10割まで引き上げることができます

掛金は？



掛金シミュレーション

してみませんか？

NOSAー福井のホームページで園芸施設共済の補償額や掛金が簡単に試算できます。

STEP 1

ホームページにアクセスし、シミュレーションのバナーをクリック。



STEP 2

①お持ちのハウスの間口、奥行、築年数、ビニールなどの情報を入力。
②緑色の計算ボタンをタップ。
③おすすめプランの補償額・掛金が表示されます。

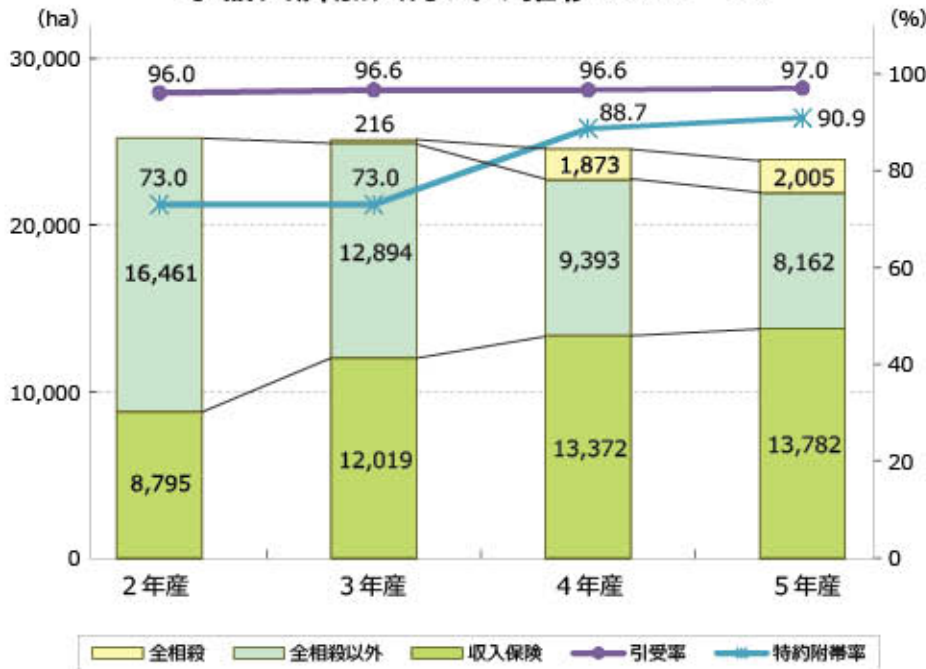


加入申込みのお手続きや詳しい説明はNOSAーまでご連絡ください。



水稻共済

水稻共済加入方式の推移 (面積ベース)



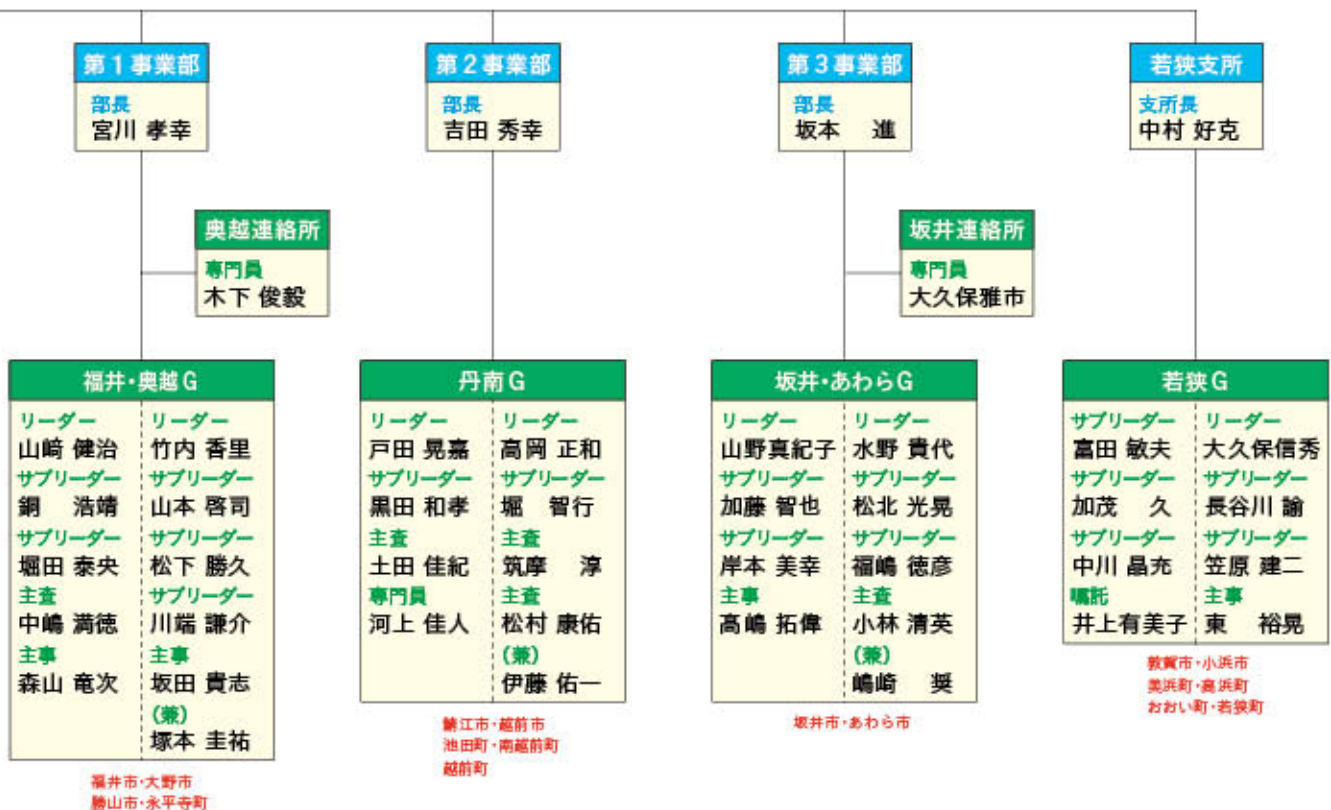
全相殺方式への加入をおすすめしています

近年、多発する大規模災害を踏まえ、生産者の実態にあわせた補償ができる全相殺方式への加入が増加傾向にあります。また加入にあわせて、圃場ごとに5割以上の減収が見込める場合に2割の共済金が支払われる「一筆半損特約」を附帯する加入者も増えてきました。

これからの災害に備え、特約を附帯した全相殺方式への加入をおすすめします。



6月1日付けで、人事異動を行いました。これからも収入保険、農業共済の普及定着に努めてまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。職員の配置は次のとおりです。



水稲共済

被害申告は収穫前に忘れずに

水稲共済は、加入方式と補償割合により損害評価の方法や共済金支払いの基準が異なります。
加入内容をご確認の上、**基準を超える減収が見込まれる場合には、忘れずに被害申告をお願いします。**

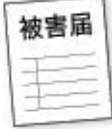
対象となる事故



- ・ 気象上の災害（風水害・干害）
- ・ 鳥獣害（イノシシ・シカ・鳥など）
- ・ 病虫害、火災などです

被害申告の方法

被害申告野帳（被害申告用紙）に、必要事項を記入し、組合まで提出して下さい。



被害申告の時期

収穫のおおよそ**1〜2週間前**を目安にお願いします。（獣害など突発的な被害は除く）

被害申告の目安

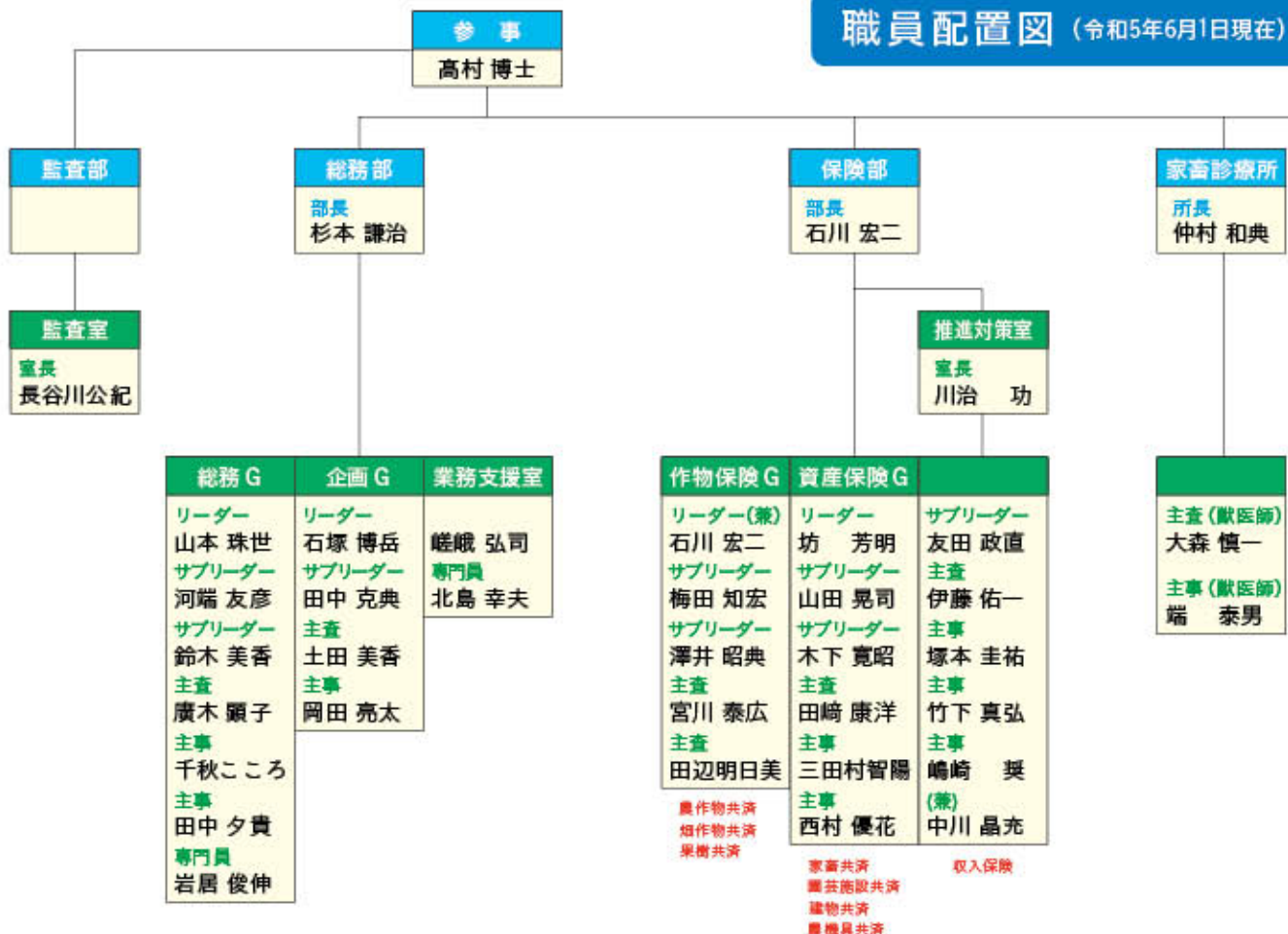
◆ 半相殺方式
減収が見込まれる圃場についてすべて申告して下さい。**現地調査により**、被害圃場の減収量を評価します。

◆ 全相殺方式・品質方式
共済事故確認のため、**被害圃場は被害申告をして下さい。**
出荷資料により、全体の収穫量の減少を評価します。

◆ 地域インデックス方式
共済事故確認のため、**被害圃場は被害申告をして下さい。**
国が公表する統計データにより評価します。

※一筆全損被害および一筆半損被害を申告した場合、被害申告圃場ごとに現地調査を実施します。（ただし、一筆半損被害は特約を申込みした方に限ります）
（注）不適切な肥培管理や防除等による減収は、共済事故として取り扱いできませんので、分割評価の対象となります。

職員配置図（令和5年6月1日現在）



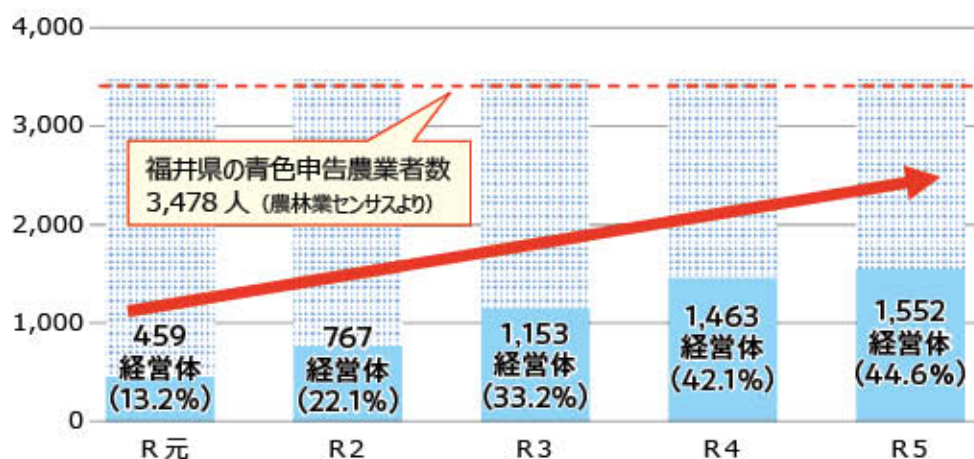
収入保険

令和5年収入保険の引受まとめ

令和5年加入状況

(責任開始が令和4年4月～令和5年3月の加入)

福井県の青色申告農業者に対する収入保険加入者数



令和5年3月末日までの収入保険加入者は、1,552経営体で県内の青色申告を実施している農業者の加入率は44・6%です。

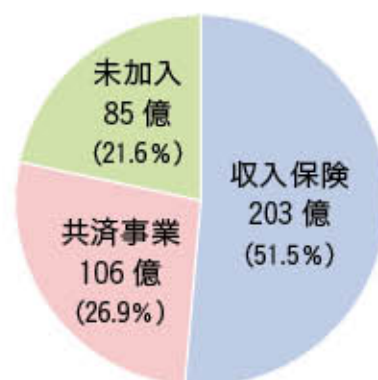
県の農業産出額（令和3年）に対する収入保険のカバー率は51・5%となり、農業共済事業と合わせると78・4%に上ります。

福井県の農業産出額に対する農業保険のカバー率

項目	福井県 農業産出額	収入保険	共済事業	合計 (収入保険+共済事業)
金額	394 億円	203 億円	106 億円	309 億円
農業産出額に対するカバー率	—	51.5%	26.9%	78.4%



これからも全ての農業者のセーフティネットとして、収入保険と農業共済制度を利用していただけるよう、さらなる推進強化に努めます。



収入保険に決めました！

収入保険に加入する皆さまから、多くの喜びの声をいただいています。

鯖江市 株式会社 RUN
取締役 柴寄 竜成 さん

農業をしていた親戚が跡継ぎがいなくて困っていたため、25歳で愛知県から福井県に移住し、就農しました。

社名は、私と母の名前にある「R」にちなみ、「地に足を付けて、前進する」という意味もある「RUN」としました。これから農業を学んでいく私に合っていると感じており、愛着のあるものとなっています。

農業は、初めてのことばかりで手探り状態です。トマトの栽培も、味と品質にどこまでこだわられるか試行錯誤中です。就農したばかりで経営が安定しない中、収入保険制度は自分の経営の強い支えとなっています。

今年は、ブロッコリーの作付けにも挑戦するつもりです。

早く自分のスタイルを見つけて、経営安定と規模拡大につなげていきたいです。

▼経営規模＝ハウス：4棟（トマト） 水稻：8～9畝 枝豆：70畝



加藤さん(右)と組合員のみなさん

あわら市 加藤農産株式会社
代表取締役 加藤 秀信 さん

2019年に法人化し、私を含め従業員4人で営農しています。

組織のブランド力強化に取り組んでおり、2020年にJGAP認証を取得しました。SDGsにも取り組んでおり、社会貢献につながる認証制度や資格を取得することで、組織全体の信用を高める活動を行っています。

タマネギなどの水田園芸にも力を入れています。何事も新しいことをするには人手が必要です。農業の大きな課題は人手不足だと感じています。

収入保険は、実際の販売金額を基に補償されるので、安定した収入が確保でき、従業員の雇用を守ることができます。若い人が興味を持ち、働きやすい職場環境を作るうえで必要な保険だと感じています。

▼経営規模＝水稻：65畝 麦：13畝 ソバ：15畝 大豆：10畝 タマネギ：2.5畝

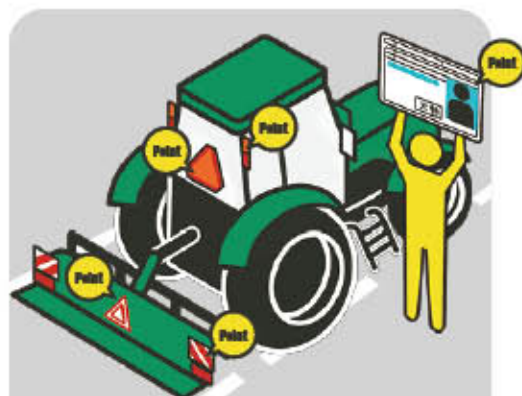
守ろう！農業機械作業のルール

作業機を装着・けん引したトラクタが
公道を走るためのルールを確認しましょう。

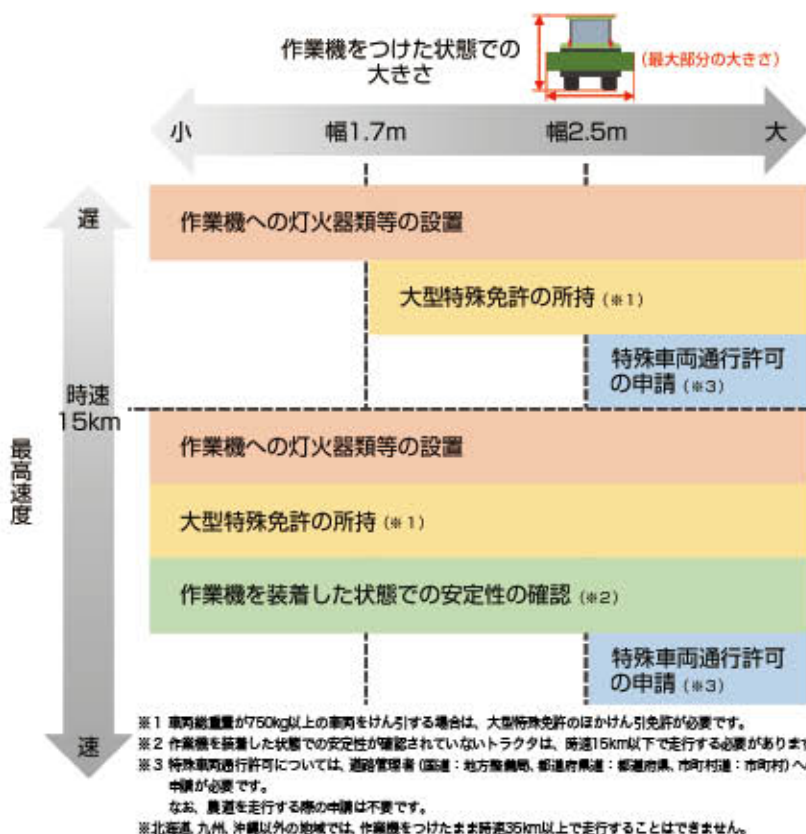
- ✓ 走行速度に注意
(15 km/h)
- ✓ 免許の確認
- ✓ 車両幅の確認
- ✓ 灯火器類の確認

確認ポイント

安全確認（始業前点検等）を行い、事故を防ぎましょう。
また、公道を走行する際のルールを守り、事故ゼロを目指しましょう。



道路を
走るときに
ルールを
守りましょう



対象となる事故は

- 風害
- 鳥獣害
- 衝突接触
- 水害
- 盗難
- 墜落転覆

などになります。

記載している公道を走るためのルールは一例です。
詳しくは農林水産省・日本農業機械工業会 HP
で確認を！



農林水産省HP



日本農業機械工業会HP

NOSAIの農機具共済は
安い掛金で、大きな補償
を提供しています。



事故による修理代は高額になります。
共済に加入して備えましょう。
また、付属装置についても漏れなく加入しましょう。

農機具共済への
加入で補償と安心を！

屋外使用型（トラクタ、コンバイン等）

掛金は100万円当たり年間 **4,000円**

屋内使用型（乾燥機、色彩選別機等）

掛金は100万円当たり年間 **2,000円**

※法令違反での事故はお支払いの対象とならない場合があります。



しょうくの 食農キッチンカー

コロナが5類に移行したことで規制が緩和され、いろいろな場所でイベントや人のにぎわいが戻ってきました。イベントなどでよく目にするようになったものといえば、キッチンカーもそのひとつ。今回は、キッチンカーを導入、自家産の農産物を調理・販売する農業者を取材しました。

で存知
ですか？

福井県キッチンカー協会

2020年に設立した「福井県キッチンカー協会」では、県内のキッチンカーのイベントや出店の紹介などを行っており、県内で営業する約6割が加盟しています。

協会を設立した会長の佐々木周我さんによると、キッチンカーの営業に関する支援や情報提供のほか、導入したいが、どうしたらよいかわからない人、試しに営業してみたい人などのサポートも行っているとのこと。



キッチンカーって？

キッチンカーとは、移動販売車的一种で、その場で調理し、温かい料理や商品を提供する設備を備えている車両のことをさします。

コロナ禍により店内で食事することが減少した一方、テイクアウトの需要が高まり、温かい料理を提供できるキッチンカーに注目が集まっています。

県内でもここ2〜3年でキッチンカーも増えてきており、現在100台以上が県内各地で営業しています。キッチンカーの導入費用を助成する市町もあり、導入する農業者も増えてきました。



ホームページはこちら
<https://fkca.net/>



大野の味覚堪能 山の天井召し上がれ

株式会社ゆいファーム
〈大野市蔵生〉

農家のとうふ屋さん



土日祝日は、
道の駅
「越前おおの荒島の郷」
で営業しています！

自慢のコシヒカリに揚げたての季節のてんぷらをのせた天井 (500 円)。
特産サトイモの頭芋とおからを使った里芋コロッケ (170 円) も好評。

コロナも落ち着いてきたので、これからどんどん営業範囲を広げていき、大野のおいしさを多くの人に提供していけるように頑張りたいです。

現在は油揚げや豆乳のほか、サトイモの頭芋とおから、豆乳を使った里芋コロッケなどの惣菜も販売しています。
今年から大野特産の舞茸や山菜などのてんぷらをのせた天井を始めました。もちろん、お米は荒島岳のきれいな水で育てたコシヒカリのほか、いちほまれなど5種類の米を日替わりで提供しています。

10年ほど前に当時は珍しかったキッチンカーを導入し、自社生産する青豆を使った豆腐や油揚げを提供するお店を始めました。市内の道の駅「越前おおの荒島の郷」や県内のイベントで営業しています。



自慢のおにぎり いかがですか

株式会社アグリフーズ福井
〈坂井市丸岡町〉

大川 勝利 さん



営業日や出店先は
こちらでチェック！

おすすめの「塩おむすび」(左: 100 円) と福井の特産梅を使った「福井梅」(150 円)。ほかにもイベントに合わせて変わり種も用意している。

これから販売エリアを広げてブランドの確立を目指していくとともに、米の消費拡大につなげ、福井の農業を盛り上げていきたいです。

おにぎりに使用するコメは、自社生産するJGAP認証を受けた自慢のコシヒカリです。ガス釜でお米を炊き上げることで、米本来の味を楽しめるように工夫しています。
注文が入ってからひとつひとつ丁寧に手作業で握っており、出来立てのおにぎりを提供できるように心がけています。

昨年10月から「米のおいしさをより多くの人に知ってもらいたい」とおにぎりのお店を始めました。会社のある坂井市のほか嶺北管内に出店しています。開業には、坂井市キッチンカー等導入支援事業費補助金を利用しました。



こだわりのお米で アレンジメニュー

たふ
田歩

〈勝山市平泉寺町平泉寺〉

小林 誠 さん



農繁期には農業とキッチンカーの営業を両立するのはなかなか大変ですが、家族の協力のおかげで営業できています。
これから平泉寺のお米のおいしさをもっと知ってもらえるよう、色々なことにチャレンジして、これからもつと勝山市平泉寺地区を盛り上げていきたいです。

今年4月から軽トラックを活用して、タコ焼き機で作る焼きおにぎりのキッチンカーを、開業しました。
キッチン部分は荷台に着脱できる仕様のため、農繁期には荷台から降ろして、軽トラックとして利用しています。
焼おにぎりに使用するコメは、亡き父から受け継いだ平泉寺の上流に位置する一枚の田んぼで生産するコシヒカリのみを使っています。
主な出店場所は、勝山市のほか各地のイベントに参加しています。

Instagramはこちら



営業日や出店先は
こちらでチェック！

一番人気の「焼きまるおにぎり」(500円)。
特製の醤油タレとカリッと焼き上げたおこげがおいしい。一口サイズで子供でも食べやすい形。



キッチンカー担当
の平澤さん



地場産のお米やニンジンなどと福地鶏のミンチ肉を使った炊き込みご飯の上に、炭火で焼いた肉をのせ、有精卵の温泉卵を乗せた親子丼 (950円)。



営業日や出店先は
こちらでチェック！

福地鶏のおいしさを 親子丼でお届け

黒ちゃん家

〈あわら市北潟〉

黒川 公美子 さん

キッチンカーを営業していた知り合いから譲り受け、福地鶏の卵を使ったプリンや福地鶏の肉を使った親子丼などを提供するお店を始めました。嶺北をメインに県内の道の駅やイベントで営業しています。
規格外で食品ロスになってしまいう卵や肉をどうにかしたいと考え、加工品の開発を行いました。店舗での販売も考えていましたが、より多くの人に味わってもらいたいとキッチンカーでの営業を選択しました。
おすすめは、「福地鶏炭火焼鳥親子丼」です。地元芦原温泉の料理長と提携し、地場産食材にこだわった、福地鶏の肉と卵の味を一緒に堪能できるメニューです。
エッグタルトやプリンなどのデザートメニューも提供しています。キッチンカーを見かけたら、ぜひご賞味ください。

“楽しむ”から“守る”に 女性が活躍する獣害対策



南越前町 鳥獣害対策専門職員

つばた あいこ
坪田 愛子 さん

2022年4月に南越前町に移住。同時に南越前町の鳥獣害対策専門職員として採用される。狩猟免許を取得しており、昨年度は約290頭のシカやイノシシを捕獲・駆除した。

SNSでは「南越前町鳥獣害対策員のあいこさん」としても活動する。



Facebook



Instagram



山 海 里 の くに
南越前町

今回の農業見聞は、2022年4月に県内で初めて有害鳥獣捕獲の専門職員として南越前町に採用された坪田愛子さん（46歳）です。鳥獣害対策専門職員として南越前町全域で有害鳥獣捕獲活動を行っています。

狩猟のきっかけ

敦賀市出身の坪田さんは、友人から狩猟免許を一緒に取得してみないかと誘われたことがきっかけで、2019年に狩猟免許を取得しました。

一般企業で働きながら、週末は趣味となった狩猟をしていたという坪田さん。2021年に敦賀市と南越前町の猟友会で交流する場があり、南越前町の獣害被害の深刻さを見聞きしたとき、自分でも何かできるのではと思ったそうです。同時に、南越前町で捕獲の専門職員を募集していると聞き、すぐに応募、家族の同意のもと南越前町への移住を決めました。

※狩猟免許には、「わな猟」「網猟」「第一種銃猟（ライフル銃、散弾銃、空気銃）」「第二種銃猟（空気銃のみ）」の4種類あり、坪田さんは「わな猟」と「第一種銃猟」の免許を取得している。

女性が活躍する狩猟

現在南越前町では39名の狩猟者が登録しています。坪田さんもその一人ですが、ここ2〜3年で若い人の狩猟免許取得率が上がってきたとのこと。女性の取得者も増えてきており、南越前町の登録者のうち4名が女性です。

通常の狩猟期間は、11月から3月ですが、南越前町から有害鳥獣捕獲の依頼を受けている坪田さんは年間を通して捕獲作業に当たっています。

昨年度はシカ278頭、イノシシ9頭を捕獲、駆除した坪田さん。「これほど多くの有害鳥獣を捕獲できたのは、協力してくれた役場の職員さんや住民のみなさんのおかげ」と笑顔で話します。



くくり罠を仕掛ける様子



- ① 坪田さんの仕掛けるくくり罠は、人が間違えてかかっても痛くはない
- ② 罠の周囲には注意喚起の札を設置しており、万が一罠にかかっても外せるよう外し方が記載されている
- ③ シカがくぐった時に角でひっかいた跡。成獣もこの幅を通りぬけできるとのこと
- ④ 坪田さんに声をかける伊藤さん。「世間話も大事な情報源」と話す坪田さん

人の温かさに安心を

坪田さんが乗る軽トラックを見かけると、多くの人が手を挙げて声を掛けます。取材のため同行していたこの日も、坪田さんに声をかけた南越前町上温谷の伊藤政美さんは「坪田さんのような若い人が来てくれて活気が出た。若いのに一人で山に入っていく、捕獲したシカの駆除をしているのには感心する」と話します。

坪田さんは「これまでは趣味で楽しむ狩猟だったが、今

は被害を防ぐための守る捕獲に変わった。私を温かく受け入れてくれた町民のみなさんが少しでも安心して暮らせるように、1頭でも多く捕獲し被害を減らしていきたい」とこれからの活動の意気込みを話します。

シカの対策は大丈夫？

シカは柵などを飛び越えるイメージがありますが、野生の獣は脚を大事にするので、30センチほどの隙間があれば、柵の下をくぐりぬけようとしてしま

す。また、角は痛覚がなく、電柵に触れても痛みはありません。

電柵は上下で適切な幅に設置すると効果的です。

一番の対策はエサを放置しない

獣が里に下りてくる一番の理由は、そこにエサがあることを知っているからです。クズ野菜を畑の脇に放置したり、柿などの果物を取らずに放置してしまえば、エサを撒いて獣を呼び寄せていることと同じです。エサがなければ下りてくることもなくなります。「一人一人が対策することとで集落全体の獣害対策になることを知ってほしい」と坪田さん。地域の対策だけでなく、個人の対策も重要な対策だと話します。

獣害対策のお手本を目指して

フェイスブックやInstagramで「鳥獣害対策員のあいこさん」として獣害情報などを発信する坪田さん。「私がSNSなどで活動を発信することで、若い人や女性でも

獣害対策ができることを身近に感じてもらえればうれしい」と笑顔を見せ、「これからはお手本として、若手の狩猟者のサポートなどをしながら、狩猟の大切さや獣害対策のイロハを次の世代に伝えていきたい」と話してくれました。

南越前町の皆さんに愛される鳥獣害対策員の坪田さん。NOSAが実施する鳥獣害対策事業の講師や現地指導にも協力していただいています。鳥獣害対策の担い手として、これからも応援していきたいです。

表紙紹介

今回の表紙は、旧今庄地区の山中で日課のくくり罠の点検中に撮影させていただきました。山中を楽しそうに歩く坪田さんは、とても素敵な笑顔でした。

＊ほなみ女性の会 活動だより

5月31日に令和5年度総会を開催し、60名の会員が参加しました。5年度の事業計画などの全議案が原案どおり承認されました。

総会終了後、「災害時だからこそおいしいごはん〜災害時こそ野菜を〜その使い方のノウハウ〜」の題目で、野菜ソムリエプロで防災士の資格を持つ中島早苗さんに講演いただき、会員は防災食や野菜の使い方について学びました。



●事業計画

令和5年度はこれまでの新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、全体研修は開催しないこととしましたが、6年度以降の開催に向け、女性の会ブロック役員と事務局で検討してまいります。

10月より順次ブロック別の研修会を予定しています。開催日、研修内容が決定しましたら、各会員へご案内いたします。

第2回



生育確認のため訪れたあわら市波松の寺崎左衛門さんのナシ園地

今回ご紹介するのは、第3事業部（坂井・あわらグループ）で果樹共済を担当する高嶋さんです。多くの生産者と出会った中で学んだことを綴っていただきました。



職員の

よもやま



生産者との出会いを大切に

第3事業部 坂井・あわらグループ

主事 高嶋 拓偉

社会人になり早12年が経ちました。農業に関わる仕事に就いていることもあり、新聞やテレビを通して、農業を取り巻く状況は厳しさを増しているという報道にも目が留まるようになりました。

学生の頃は、自分が普段口にしてる食べ物や周りにあふれている物に対して、生産者の苦労や愛情が込められているなど実感することはありませんでした。しかし、NOSAに就職してたくさん生産者の方と出会ったことで、その考え方が大きく変わりました。「生産者」と一言で言っても、男性や女性、年齢や異業種から転職して就農した方など、いろいろな方がいます。自分が過ごしてきた環境とは違うであろう世界で過ごしてきた人達から聞く話は、とても新鮮で、人として学ぶことが多いと感じています。

仕事面でも、多くの刺激を受け、新たな考え方を模索したり、気合いを入れ直したりと、自分が成長するきっかけを与えてもらっています。今の農業情勢は、高齢化などによる生産者の減少や全国各地で多発する自然災害、肥料・飼料等の高騰など、今までにない様々な課題や問題に直面しています。

これからも出会いを大切にしながら、これまでの出会いの中で感じた生産者の方々の農業への思いやニーズを、農業保険という形でサポートしていきたいです。

田中農園に田んぼを預けて自分の大切な時間を増やしませんか

田んぼ作業でお困りのあなたに朗報です♪

1,000時間

プランの種類



田んぼの管理や作業でお困りの
福井県内の集落営農、農業法人の方へ

田中農園が責任をもって管理いたします。

令和6年産については、8月末までにお申し込み下さい！
面積が100haを超え次第、受付を締め切らせていただきます。



お問合せについては、TEL、
FAXもしくは作業受託紹介
ページQRコードよりお願い
します。

田中農園 株式会社

福井県坂井市坂井町福島42-65-1

TEL:0776-65-4847

FAX:0776-76-8833

① すべておまかせ まとめてプラン

田圃から刈取、耕起作業まですべての作業を請け負います。
収穫物は田中農園が引き取ります。

1,000㎡(10a)あたり一定額の利用料を
お支払します。(お米で受渡しも可)

団地化された田んぼで、面積5ha以上で
お申込みの場合は、利用料を割増してお支払いたします。

平野部、山間部や作付の環境により金額は異なります。
詳しくは下記のQRコードからお問合せください。

※草刈、水利費用については含まれておりません。

② すべておまかせ 減反限定プラン

集落営農などで減反にお困りの団体や個人の方向けの
プランです。
転作作物に係る作業を請け負います。

作業受託紹介ページ

田中農園のホームページ



今後の予定

- | | | | |
|--|---|--|--|
| 6月 | 7月 | 8月 | 9月 |
| <ul style="list-style-type: none"> 広報紙「ほなみ」70号 発行 なし・かき掛金納入期限(30日) | <ul style="list-style-type: none"> 秋そば加入申請期限(14日) うめ掛金納入期限(20日) 大豆掛金納入期限(単作18日) 大豆掛金納入期限(麦あと31日) 水稻掛金納入期限(31日) | <ul style="list-style-type: none"> 水稻損害評価(〜10月まで) ぶどう・なし損害評価 | <ul style="list-style-type: none"> 広報紙「ほなみ」71号 発行 麦加入申込期限(20日) |

※収入保険の加入申請は随時行っています。

eMAFFから農業共済の各種申請手続きが可能になりました

農林水産省が所管する、法令に基づく申請などをオンラインで行うことができる「農林水産省共通申請サービス(通称「eMAFF」)」から、収入保険や共済申込などの各種申請手続きが可能になりました。

特に収入保険でこのオンライン申請を利用すると、付加保険料が2,200円(新規加入申請時は4,500円)割引され、お得になります。

なお、ご利用に当たっては事前に専用ID(デジタル庁が提供するgBiz ID)の取得が必要となります。

詳しくは組合までお問い合わせください。

編集後記

今年から、農業者のご協力をいただき、NOSAーサポーターを組織しました。第1回目のテーマは「鳥獣害対策事業」。初めての試みで不安でしたが、NOSAーが実施する事業などに対して、サポーターの皆さんから貴重な助言や提案を多くいただくことができました。今後、事業の改善に活かしていきたいと思います。ご協力ありがとうございました。

(石塚)



「畑をするようになって、より山のすごさや自然の良さを感じるようになった」と谷口さん



昨年度端に自生していたものを見つけ、谷口さんが株分けして栽培したイチゴ。品種は不明だが今年も甘く大きな実がたくさん実っている

ふくいのHAPPY 家庭菜園 Vol.10

自然のままに育てる

谷口 舞子さん（鯖江市）



Instagram

鯖江市在住の谷口舞子さん（43歳）は、親戚の住む同市片上地区の畑約4畝を借りて、無農薬自然栽培を取り入れた野菜作りを行っています。自家採取した種など古来種の野菜を年間を通して20種類以上栽培しています。

2019年に、たまたま近所で行われていた自然栽培塾に参加したことがきっかけで、肥料や農薬を使わない、その土地に合った野菜作りを3年間学びました。その後、自分の学んだやり方で実際に畑を作ってみようと2022年から同地区の畑を借り、野菜づくりに専念するようになりました。

谷口さんは「山が先生」という教えから、極力手をかけず自然のままに野菜を育てており、防鳥ネットなどの対策は行いますが、水やりや草むしりは最低限で留めるとのこと。「畑に生える草の種類が多いほどその土の良さを表しています。草も私の畑では大事な役割を持ち、活躍してくれるんですよ」と話します。

また、インスタグラムで定期的に近況を報告している谷口さん。谷口さんのSNSを見て、見学に来る人も増えてきたため、今年3月から近所の公民館で自然栽培の菜園塾を開催しています。

「子供たちに本当の持続可能な世界を残すため、もっと多くの人に自然栽培の良さを知ってもらいたい」と笑顔で話してくれました。

あなたの6次化商品も
掲載してみませんか？

今年度より6次産業化に取り組む農業者への側面的な支援として、NOSA-福井のホームページに6次化商品の紹介ページを開設予定です。掲載は無料です。

本格運用は9月以降を予定！

福井のいい産物

～福井の6次産業化商品～



商品の掲載をご希望の方は、お気軽にNOSA-までお問合せください。

発行



安心のネットワーク

NOSA 福井

福井県農業共済組合



本所

☎ 0120-83-2701

〒916-0036 鯖江市横越町18-41-1

TEL (0778) 53-2701(代)

FAX (0778) 53-2705

■福井・奥越グループ TEL (0778) 53-2702

福井市・大野市・勝山市・永平寺町

■丹南グループ TEL (0778) 53-2704

鯖江市・越前市・池田町・南越前町・越前町

■坂井・あわらグループ TEL (0778) 53-2712

坂井市・あわら市

■家畜診療所 TEL (0778) 53-2719

<ご意見・お問い合わせ>



<facebook NOSAI福井>



いいね！
シェアお願いします。

若狭支所

☎ 0120-56-5312

〒917-0241 小浜市遠敷49-1-2

TEL (0770) 56-5300(代)

FAX (0770) 56-5306

敦賀市・小浜市・美浜町・高浜町・おおい町・若狭町

〒912-0083 大野市明倫3-37

TEL (0779) 64-4020

〒919-0526 坂井市坂井町上兵庫40-15

TEL (0776) 72-0078

FAX (0776) 72-0085

奥越連絡所

坂井連絡所

ホームページアドレス

<https://www.nosai-fukui.jp/>